

1969(昭和44)年11月創刊

2023(令和5)年 1月27日(金) 14050号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は9,000円引き上げの51万1,000円 1月の月内建値平均は48万2,600円

三井金属鉱業は26日、電気亜鉛建値を9,000円引き上げの51万1,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は48万2,600円。

26日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,440.00ドル。26日の東京市場の米ドルTTSレートは130.27円。この値で換算した採算価格は、44万8,100円。

建値と採算価格から見た諸掛りは6万2,900円となる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年	
8月…	508(1) 511(4) 532(9) 562(17) 544(22) 559(26) 平均537.0
9月…	547(1) 502(6) 505(12) 517(15) 493(21) 463(27) 平均502.3
10月…	490(3) 505(6) 481(12) 493(17) 487(20) 平均490.2
11月…	457(1) 484(7) 472(10) 493(15) 472(18) 445(25) 平均469.3
12月…	475(1) 481(6) 502(9) 508(14) 469(19) 427(23) 平均474.1
2023年	
1月…	448(4) 472(10) 475(13) 478(18) 502(23) 511(26) 平均482.6

アルミニウム地金
 アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

非鉄金属市況・需給動向12月

銅、亜鉛 需要懸念から横ばいに

JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)はこのほど、2022年12月のベースメタル市況動向などを公表した。銅、亜鉛は、中国の新型コロナ規制緩和により上昇したものの、根強い需要懸念が圧迫し、横ばいに落ち着いた。

①銅、米中景気動向で小幅に上下するも、低迷する需要への警戒感は根強く、期を通して横ばいに:米連邦準備制度理事会(FRB)Powell議長の利上げペースの鈍化を示唆する発言を受け、銅は8,216.5US\$/tと当月最安値からスタート。

5日、中国当局が、北京や上海をはじめとする10都市以上でコロナ規制を緩和、中国経済回復への期待が高まり、8日に当月最高値8,537.0US\$/tとなった。

その後、コロナの新たな変異株が見つかり、規制緩和が撤廃されるという懸念から下落したが、14日、チ

リCochilcoが2023年生産量を対前年比7.5%増の見込みとなることを発表したことが下落を小幅に留めた。
 (次頁へ)

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入
 ——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46
 TEL (06)6659-5577~8
 FAX (06)6659-5579

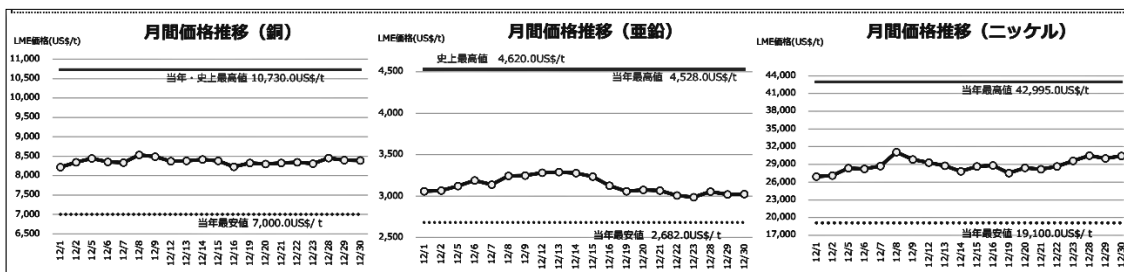
15日、FRBが0.5ポイントの利上げを行うなど依然金融引き締めに積極的な姿勢を見せ、月後半の圧迫要因となった。一方、パナマ政府が16日、First Quantum社にCobre Panama銅鉱山の一時操業停止を命じたことや、ペルーでCastillo大統領罷免から続く政情不安、22日に起きたチリVentanas港における火災発生など供給懸念が上昇支援材料となって下落を抑制した。年末の28日以降は取引量が少なかったこともあってほぼ横ばいに推移、8,387.0US\$/tで越年した。

②亜鉛、供給タイト懸念により上旬は上昇、下旬は需要低迷見通しが圧迫：3,056.5US\$/tからスタート。6日、Nyrstar社は仏Auby製錬所で2022年10月から行っていた2回目の保守作業が完了したことを発表した。しかし、電力価格高騰などによるコスト懸念から生産再開のアナウンスを行うまで稼働停止を継続すると発表し、供給懸念が上昇につながった。LME在庫が40ktを下回り2000年以後最も低水準となったことなども影響して上昇は続き、13日に当月最高値である3,289US\$/tを付けた。15日以降は、FRBの金融引き

締めなどによる需要減退懸念から下落、23日に当月最安値である2,985.0US\$/tとなった。その後は、年末の取引量の少なさから3,025.0US\$/tと月初よりやや下落して終えた。

③ニッケル、インドネシアによる鉱石輸出紛争から、市場流動性の低さも手伝い上昇へ：26,950US\$/tでスタートし、上旬は中国のコロナ規制緩和により上昇傾向となった。12日、インドネシアが、ニッケル鉱石禁輸措置を規定違反としてEUを支持したWTO裁定に上訴し、供給懸念が台頭した。市場流動性の低さもあり、他鉱種より大きな上がり幅となった。21日には、2023年6月からポーキサイト鉱石の輸出を禁止すると発表した中で、ニッケル鉱石輸出禁止を続ける姿勢を示しており、期を通じて高値が継続した。年末は取引量が少なく、月末は30,425.0US\$/tで終了した。

日刊金属 既刊収録サイト


<https://nikkankinzoku.co.jp/>


採掘の自動化スタート

菱刈鉱山に自走運搬機など 住友金属鉱山

住友金属鉱山株式会社(野崎明社長)はこのほど、鉱石の積み込み作業などを自動化する自走運搬機や遠隔操作システムを菱刈鉱山(鹿児島県)で初めて導入、採掘の自動化をさらに進めると発表した。

海外の坑内掘鉱山(地下トンネルを掘って鉱石を採掘)では活用事例があるが、菱刈鉱山のような小断面坑道への導入はアジア初。コスト削減や生産性向上を図り、海外の鉱山開発参画における競争力の向上を目指す。

同鉱山で、坑内のWi-Fi敷設工事を行い、鉱石の積み込み・運搬を行う「TOROTM LH307地下ロードホールダンプ(LHD)」(スウェーデンSandvik製)の自動走行・地上遠隔操作システムを導入。調整作業を11月に完了し、稼働試験を12月に開始した。これまでも、重機の無人化、リモート化の推進など、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の導入に取り組んできた。

坑内掘鉱山では、発破して鉱石を採集し機器で運搬するのが一般的な流れ。1日に数十回も往復し、発破時は安全のため坑内から出る必要もあり、効率向上も課題



菱刈鉱山に導入されたSandvik社(スウェーデン)のTOROTM LH307地下ローダー

だったが、採掘の生産性を2~3割高められるという。

坑道の断面積による重機サイズの制限など坑内掘鉱山特有の制約条件や課題があるなか、坑内へのWi-Fi敷設は各種DX推進の基幹となる。次年度以降も引き続き工事を進め、他の重機の自動化や生産管理システムの試験、導入を進めていく予定。「安全性の向上やコスト削減、働き方改革などを実現し、鉱山のサステナビリティを重視した長期安定操業体制の確立に努めたい」としている。

社長年頭挨拶（社員向け挨拶要旨）

昭和電線ホールディングス株式会社

社長 グループCEO 長谷川 隆代

2022年は世界で新型コロナウイルス感染症の波が続く中、各国でのインフレや円安が進み、ロシアによるウクライナ侵攻によってエネルギー価格や物価が上昇する局面での事業運営となりました。今年から2023年度にかけても同様の環境が続く上に、電力料金をはじめエネルギー価格がさらに上がってきます。その中でも当社グループの改革と成長を止めないよう、それぞれの立場、役割において最善を尽くすことが必要であり、これによってでしか私たちが描く未来をつかむことはできません。

エネルギー・インフラ事業は、電力網強化や再生可能エネルギーへのシフトなど、今年も市場は伸びていくと予想されます。昨年7月に製販統合したSFCCは、高止まりしている銅価や原材料価格を販売価格に反映させる努力を継続するとともに、ROICの改善につながる賢い在庫の持ち方を模索し、さらなる収益の改善に取り組んでください。

電装・コンポーネンツ事業は、国内自動車産業の停滞がしばらく続くものと予想されますが、世界のEV化の流れが変わることはありません。今行っている製品ポートフォリオの大きな変更、汎用製品から車載関連製品へのシフト、銅製品での異業種への参入の流れを加速させこそすれ、後戻りすることの無いよう、大きな変化に挑んでください。

通信・産業用デバイス事業は昨年、メタル通信事業の製造を仙台事業所に統合しましたが、統合後の事業の立ち上げには大変な苦労を伴いました。ワイヤハーネス事業、精密デバイス事業では、投資効果を最大限に生かすための戦略を実現しなければなりません。経営と一緒に、より良い事業になるよう取り組みましょう。

次に品質と安全に関してですが、品質については、現在、グループ全製造拠点での品質保証業務のデジタル化を進めています。安全については、4月をめどに相模原事業所に「ものづくりトレーニングセンター」を立ち上げ、従業員がしっかりと安全教育を受けられるシステムを作っていきます。

2023年は当社グループにとって変革の第2ステップ元年です。4月には昭和電線ホールディングス、昭和電線ケーブルシステム、昭和電線ユニマックが合併し、SWCC株式会社となります。「昭和」「電線」という創業以来使ってきた商号から、商標であるSWCCが社名となり、グループ名もSWCCグループに変わります。ここには、これまでの伝統を守りながらも時代に合わない慣習を捨てて社風を刷新し、新しい企業グループとして成長していきたいという思いが込められています。中期経営計画で示した「Change and Growth」のGrowthのフェーズへの挑戦も始まります。これまで変えてきた流れを止めないよう、さらに大きな変革に挑戦していきましょう。

非鉄金属全般

銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046

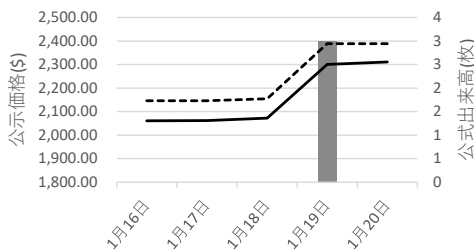
大阪府松原市三宅中4-20-14

電話：072 (289) 8936 (代)

ファックス：072 (289) 8937

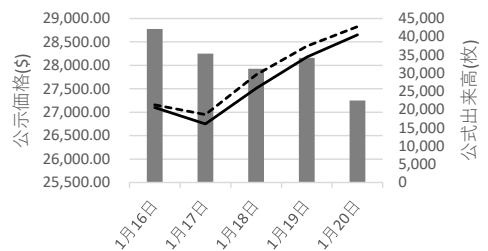
LME公式値週間推移 1月16日～1月20日(現地)

LME北米特殊アルミ合金



■ 出来高 — 直物 - - - 先物

LMEニッケル



■ 出来高 — 直物 - - - 先物

故銅市況

26日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場場で、直物の前場売値が、前営業日の9,308.00ドルより50.00ドル安の9,258.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,291.01ドルより1.51ドル安の9,289.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,335.00ドルより46.00ドル安の9,289.00ドル。3か月物の終値は、前営業日より横ばいの9,314.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の425.85セントより0.40セント安の424.45セント。SHFE(上海期貨交易所)は春節の連休で27日まで休場。

26日の東京為替市場TTSレートは、前日の131.40円より1.13円の円高ドル安、1ドル=130.27円。26日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,258.00ドル。この値と26日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の126万1,000円より1万7,000円安の124万4,000円。

この日、電気銅建値は127万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(1月24日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1094~1099、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1059~1064、並銅は1024~1034、込銅（高品位=約97%）は1014、セバは742~747。コーベルは要り用筋で683、それ以外は668ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋693、それ以外663~673どころの値頃。並青銅鋳物削粉は896~901どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1074~1094、上銅新くずが1039~1059、普通上銅が1014~1034、2号銅線が1006~1026、並銅が1004~1024、込銅(94-97%)が952、込銅(90-93%)が954、下銅が504~554、セバが707~742、コーベルが623~668、黄銅棒地が618~663、黄銅削粉が613~658、黄銅ラジが578~586、交叉ラジが594~651、黄銅銅鋳物が571~578、送りが312~331、上青銅鋳物が893~913、並青銅鋳物が873~888、上青銅鋳物削粉が888~908、並青銅鋳物削粉が863~883どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (1月後半)

2S=205円~225円、63S=189円~240円、アルミホイール(1P)=106円~220円、ビス付サッシ=85円~94円、エンジンコロ=90円~98円、込合金(機械鋳物)=86円~94円、缶プレス(ソフト)=51円~61円。

関西地区 (1月後半)

2S=218円~220円、63S=220円~255円、印刷版=210円~215円、アルミホイール(1P)=201円~214円、ベースメタル=129円~133円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=70円~73円、ビス付サッシ=68円~103円、缶プレス=63円~68円。

為替動向

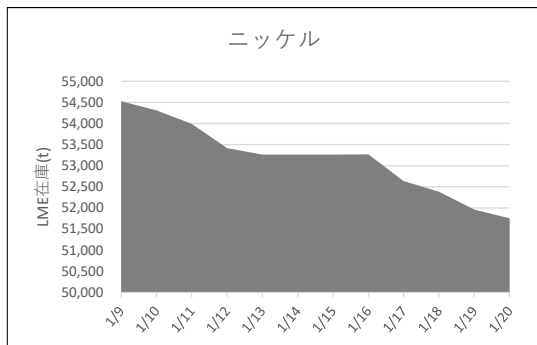
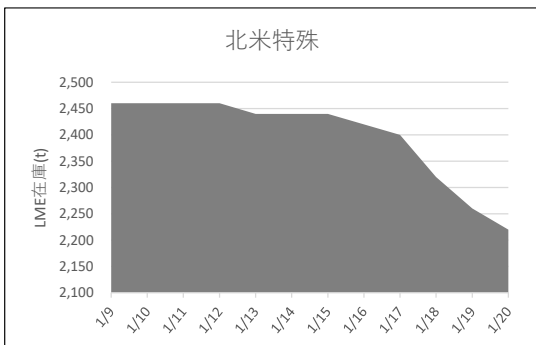
25日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0900ドル~1.0910ドルで推移した。この日、ドイツ連銀のナーゲル総裁がメディアに対し「(ECBは)再び大幅に利上げすると発表している」と述べ、大幅利上げの継続に「驚きはない」とした。

25日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続伸した。前日と比べ0.60円の円高ドル安、1ドル=129.50円~129.60円で取引を終えた。この日カナダ中銀が利上げ幅を0.25%の縮小、FRBも来週のFOMCで利上げ幅を縮小し利上げ停止に向けた協議に入るとの観測が市場に拡がり円買いドル売りが優勢になった。週初にかけて円安ドル高に振れていたこともあって、持ち高調整の円買いドル売りも入った。

26日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ1.11円の円高ドル安、1ドル=129.32円~129.34円で推移した。FRBが来週開くFOMCで利上げ幅を縮小するとの観測が円買いドル売りを支援。日銀の金融政策修正への思惑が後退したことで週前半に一時131.12円近辺まで円安が進んでいたため持ち高調整の円買いも入った。ドルがユーロに対して売られたことも円相場に波及、一時は129.25円近辺まで上昇した。

円は対ユーロでも上昇。8時30分、前日17時と比べ0.67円の円高ユーロ安、1ユーロ=141.24円~141.27円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 1月9日~1月20日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は9,289.50ドル
COMEX銅相場も小幅続落 SHFE銅相場は休場
LME非鉄相場は総じて堅調 直物終値は亜鉛3,467.00ドル、アルミ2,624.25ドル



26日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月25日入電の9,308.00ドルより50.00ドル安の9,258.00ドル。2営業日の続落で0.88%安。この週0.28%の上伸。1月に入って10.39%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の9,335.00ドルより46.00ドル安の9,289.00ドル。2営業日の続落で0.76%安。この週0.47%の上伸。1月に入って10.58%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月24日銅在庫は、前日の7万8,150トンより1,050トン減の7万7,100トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月25日入電の424.55セントより0.55セント安の424.00セント。2営業日の続落で0.33%安。この週0.20%の下落。1月に入って11.42%の上伸。2月限は、1月25日入電の424.75セントより0.50セント安の424.25セント。2営業日の続落で0.31%安。この週0.20%の下落。1月に入って11.35%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）は、春節委の連休で現地27日まで休場。

錫は上伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の2万9,950.00ドルより375.00ドル高の3万0,325.00ドル。4営業日の続伸で5.85%高。この週3.59%の上伸。1月に入って22.28%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の2万9,950.00ドルより400.00ドル高の3万0,350.00ドル。上伸して1.34%高。この週3.46%の上伸。1月に入って21.89%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月24日錫在庫は、前日より横ばいの2,945トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の2,063.00ドルより85.00ドル高の2,148.00ドル。7営業日ぶりの反発で4.12%高。この週0.28%の上伸。1月に入って8.01%の下落。3か月物の前場売値は、1月25日入電の2,068.00ドルより79.00ドル高の2,147.00ドル。7営業日ぶりの反発で3.82%高。この週0.14%の上伸。1月に入って5.87%の下落。

LME公認倉庫の現地1月24日鉛在庫は、前日より横ばいの2万0,250トン。

亜鉛も反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の3,420.50ドルより19.50ドル高の3,440.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.57%高。この週0.15%の下落。1月に入って13.72%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の3,402.00ドルより20.00ドル高の3,422.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.59%高。この週0.15%の下落。1月に入って14.45%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月24日亜鉛在庫は、前日より横ばいの1万8,625トン。

アルミは続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の2,594.50ドルより11.50ドル高の2,606.00ドル。4営業日の続伸で2.56%高。この週0.79%の上伸。1月に入って10.40%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の2,627.00ドルより11.50ドル高の2,638.50ドル。4営業日の続伸で2.63%高。この週0.94%の上伸。1月に入って10.31%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月24日アルミ在庫は、前日より横ばいの38万1,550トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月25日入電より横ばいの2,090.00ドル。この週0.10%の下落。1月に入って1.55%の下落。3か月物の前場売値は、1月25日入電より横ばいの2,150.00ドル。この週横ばい。1月に入って1.15%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月25日入電の2,314.00ドルより1.00ドル高の2,315.00ドル。8営業日の続伸で12.38%高。この週0.17%の上伸。1月に入って10.24%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電より横ばいの2,389.00ドル。この週横ばい。1月に入って13.76%の上伸。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の2万8,110.00ドルより645.00ドル高の2万8,755.00ドル。2営業日の続伸で4.00%高。この週0.37%の上伸。1月に入って5.49%の下落。3か月物の前場売値は、1月25日入電の2万8,525.00ドルより525.00ドル高の2万9,050.00ドル。2営業日の続伸で3.84%高。この週0.78%の上伸。1月に入って4.91%の下落。

LME公認倉庫の現地1月24日ニッケル在庫は、前日の5万0,670トンより162トン減の5万0,508トン。

日刊金属

外電配信料
(税込)

6カ月:46,200円

12カ月:92,400円

LME公示価格(US\$)／1月25日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,258.00	30,325.00	2,148.00	3,440.00	2,606.00	2,090.00	2,315.00	28,755.00
	前営業日比	▲ 50.00	375.00	85.00	19.50	11.50	0.00	1.00	645.00
先物	公示価格	9,289.00	30,350.00	2,147.00	3,422.00	2,638.50	2,150.00	2,389.00	29,050.00
	前営業日比	▲ 46.00	400.00	79.00	20.00	11.50	0.00	0.00	525.00

海外非鉄金属相場

(1月26日 入電・現地 1月25日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 1月限, 2月限, 3月限, 4月限, 5月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

Table with columns: 米国生産者価格(地金), 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table with columns: NY相場, 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table with columns: ロンドン相場(ドル), 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

Table with columns: KLT M錫(MYR/KG, 出来高トン), (25日), (26日), 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

Table with columns: LME在庫(トン), 在庫, 増減, 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 上海在庫(トン), 在庫, 増減, (1/20 現在), 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: LMEプレマーケット(ドル), 先物気配, (1/26), (3:00AM現地), 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 上海相場, トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル, 2月限, 3月限, 前日比, 出来高.

*26日のKLT Mは入電がありません。現地27日まで上海市場は休場です

非鉄金属製品相場

(1月26日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1570	1515	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F					
建築用0.3ミリ	1620	1565	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790			2C×1.6	56~58		
銅大板2×1×2	1700	1715	給水管13ミリ	300	300			2C×2.0	99.5~102		
銅管(ベース)	1690	1725	鉛板1.5ミリ	◆570	◆570			3C×1.6	104~107		
水道用管(m当たり)13ミリ	1600	1635	鉛線3ミリ	465	465			3C×2.0	152~155		
銅棒25ミリ	1480	1485	軽圧品		大阪	東京	I V				
銅条1.5×100	1535	1530	アルミ箔0.007ミリ	1115	1135			1.6mm	31.9~33.9		
銅線0.9ミリ	1560	1545	// 小板1ミリ	750	765			5.5sq	87~92.5		
銅帯6×50	1490	1485	// 大板1ミリ	730	755			14sq	217~231		
銅平角線	1760	1715	// 5052板	785	805			CV-T			
黄銅小板2.0ミリ	1300	1275	// 6061板	1315	1335			600V 3C×38	1654~1758		
// 0.3ミリ	1330	1305	// 2017板	1240	1365			600V 3C×60	2547~2707		
黄銅大板2×1×2	1450	1455	// 線3ミリ	730	750			600V 3C×100	4279~4548		
黄銅管	1745	1755	// 快削棒50ミリ	950	970			6kV 3C×38	2653~2815		
復水器用黄銅管	1715	1725	// 合金棒50ミリ(17S)	935	950			6kV 3C×60	3705~3931		
黄銅棒快削25ミリ	1055	1070	// 合金棒50ミリ(56S)	890	910			CVV			(関西~関東)
六角棒	1085	1100	貴金属(一般小口向け)					3C×2	129~132		
四角棒	1115	1130	白金(グラム)		◆4857			4C×2	173~177		
鍛造用	1095	1110	パラジウム(グラム)		◆8107			6C×2	246~252		
ネーバル	1195	1210	金(グラム)		◆8957			7C×2	281~288		
高力	1195	1210	銀(キログラム)		◎111980			合金鉄			11月輸入単価(CIF)
黄銅線6ミリ	1475	1455	レアメタル輸入価格		11月通関(CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	243		
黄銅平角線ロール仕上	1675	1665	金属ケイ素(99.99%未満)		491			// その他	266.4		
黄銅条1.5×100	1295	1290	モリブデン酸化物		3917			フェロシリコン55%以上	324		
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル		75327			フェロクロム4%以上炭素含有	290.8		
// バネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム		516			フェロモリブデン純分60%以上	4557		
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト		7571			フェロバナジウム	3591		
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム		28021			フェロニッケル33%未満	767.1		
洋白板一般用1.0ミリ	3910	4060	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ						326		
// バネ用1.0ミリ	4060	4220									

減摩合金 (500kg以上、大口価格)	1月16日改定		銅合金地金		1月5日発表	
			(標準価格)			大阪
1種	4320	BC 1種	1225			
2種	4200	2種	1535			
3種	4070	3種	1615			
4種	3580	6種	1335			
5種	3430	7種	1435			
7種	1265	YBSC 3種	1095			
8種	1110	LBC 3種	1565			
9種	970	PBC 2種	1635			




<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1270(24) 金 8,099(26)
 () 実施日 電気鉛 336(25) 銀 101,010(26)
 電気亜鉛 511(26) 錫(99.99%) 5,000(16)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (1月26日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 36,000 ~ 39,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場		東京 仲間相場		地 金			
	1トン以上外税持込		高値	安値	高値	安値	高値	安値
1号銅線	1126	1119	◆1216	◆1211	◆1218	◆1213		
2号銅線	1084	—	482	476	482	476		
上銅(新切)	1097	1089	470	464	470	464		
雑ナゲット	955	949	◎416	◎410	◎416	◎410		
並銅	1039	1018	◎365	◎359	◎365	◎359		
下銅	1020	990	318	315	318	315		
銅削粉	1014	993	296	286	297	292		
銅さい(30%)	25	25	302	298	302	298		
新切黄銅セバ	841	852	錫1号	4100	4050	4100	4050	
コーベル	809	810	アンチモン	1750	1700	1750	1700	
黄銅棒地	807	798	ニッケル(メッキ用)	3750	3700	3750	3700	
黄銅削粉	801	794	コバルト	6000	5700	6000	5700	
並黄銅	743	706	セレニウム	3100	2900	3100	2900	
黄銅ラジエター	650	638	ビスマス	1500	1400	1500	1400	
交叉ラジエター	691	657	カドミウム	600	550	600	550	
黄銅鋳物	748	—	マグネシウム合金	470	450	470	450	
山送り(55%)	400	—	アルミ地金99.70%	◆383	◆379	◆385	◆381	
上青銅鋳物	888	—	アルミ二次地金99%	318	313	318	313	
並青銅鋳物	886	862	〃 90%	298	293	298	293	
上青銅鋳物削粉	881	—	アルミ二次合金ADC12	437	432	440	435	
並青銅鋳物削粉	871	847	鋳物用C2BS	462	457	464	459	
新切リン青銅(伸銅)	—	1109	青銅合金地金3種	1630	1620	1680	1670	
〃 (鋳物)	1004	—	〃 6種	1360	1350	1370	1360	
リン青銅削粉	922	902	ハンダ錫60%	2910	2870	2930	2900	
新切洋白(電子材)	930	905	〃 50%	2525	2475	2545	2515	
新切亜鉛	◎243	◎243	〃 40%	2205	2145	2160	2130	
ダイカストくず	◎208	◎208	減摩合金2種	4155	4125	4160	4130	
亜鉛ドロス	◎187	195	〃 4種	3535	3510	3540	3510	
上鉛	146	144	〃 7種	1210	1160	1210	1160	
電池素鉛ケース込	30	30	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		90	85	
活字鉛	131	128		〃 ダライ粉		75	70	
新切アルミ1級	240	239		高耐食ステンレスSUS316		280	280	
新切サッシ1級	240	237		耐熱ステンレスSUS310		500	500	
新切合金1級	225	217		13クローム 新切		23	24	
機械鋳物1級	175	182		ハイス 9種		255	255	
ビス付サッシP	196	197						
合金削粉P	115	126						
込ガラP	108	115						
カン・バラ	153	149						


 非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202301